

西海警察署協議会でベトナム人技能実習生への交通安全指導

25.01.30

西海警察署協議会は、地域の交通事故防止を目的に、ベトナム人技能実習生を対象とした交通安全指導を実施した。日本で生活・就労するうえで欠かせない基本ルールを、通訳や図解資料を交えながら丁寧に解説し、自転車の正しい通行、歩行時の安全確認、夜間の視認性確保、飲酒運転の危険性などを具体的に学んだ。参加者は理解度を高めつつ、地域の一員としての自覚も深め、互いに声をかけ合う雰囲気生まれた。警察と協議会は、今後も継続的に啓発機会を設ける方針で、外国人住民の安心・安全な暮らしと地域社会との共生を支える基盤づくりにつなげていく考えである。



出典

: <https://www.police.pref.nagasaki.jp/police/wp-content/uploads/2025/02/2f536db7be65983472d4e8c2e5fcb8c5-1.pdf>

鳥取×長崎の就農リレー(冬繁忙と夏繁忙の連携)

25.03.22

長崎県の冬季農繁期と鳥取県の夏季農繁期をつなぐ「就農リレー」が始動し、繁忙期に合わせた人材循環が試行された。季節で就労先を切れ目なくつなぐことで、外国人材に安定した就労機会を提供しつつ、農業現場の人手不足を補完する狙いである。事業者にとっては繁忙期の労務計画が立てやすくなり、就労者にとっては収入・経験の両面でメリットが見込まれる。両県の連携は地域間交流の活性化にも寄与し、持続可能な農業人材の確保モデルとして注目されている。



NHKニュース

鳥取 農家の人手不足解消へ 長崎から外国人...

出典: <https://www.sanin-chuo.co.jp/articles/-/749945>

佐世保市の受入・定着促進補助金募集

25.05.26

佐世保市は、外国人材の受入と定着を促進する補助金の募集を開始した。住居や生活支援、相談体制の整備といった受入環境づくりに係る費用を支援し、働きやすく暮らしやすい地域づくりを後押しする。市内企業の人材確保と、地域社会の活力維持につなげる制度として期待されている。



✳ VSIDE（ビサイド）佐世保市産業支援センター
受付中】 令和7年度佐世保市外国人材受入・...

県×留学生支援センター:異文化理解促進セミナー

25.06.03

長崎県と留学生支援センターは、地域住民と留学生の交流を深める異文化理解促進セミナーを開催した。生活習慣や価値観の違いを互いに学び合うことで、コミュニケーションの壁を下げ、地域の受容性を高めるねらいがある。参加者からは現場で役立つ知見の共有や、偏見解消につながる対話の重要性が確認され、多文化共生の具体的な一歩となった。

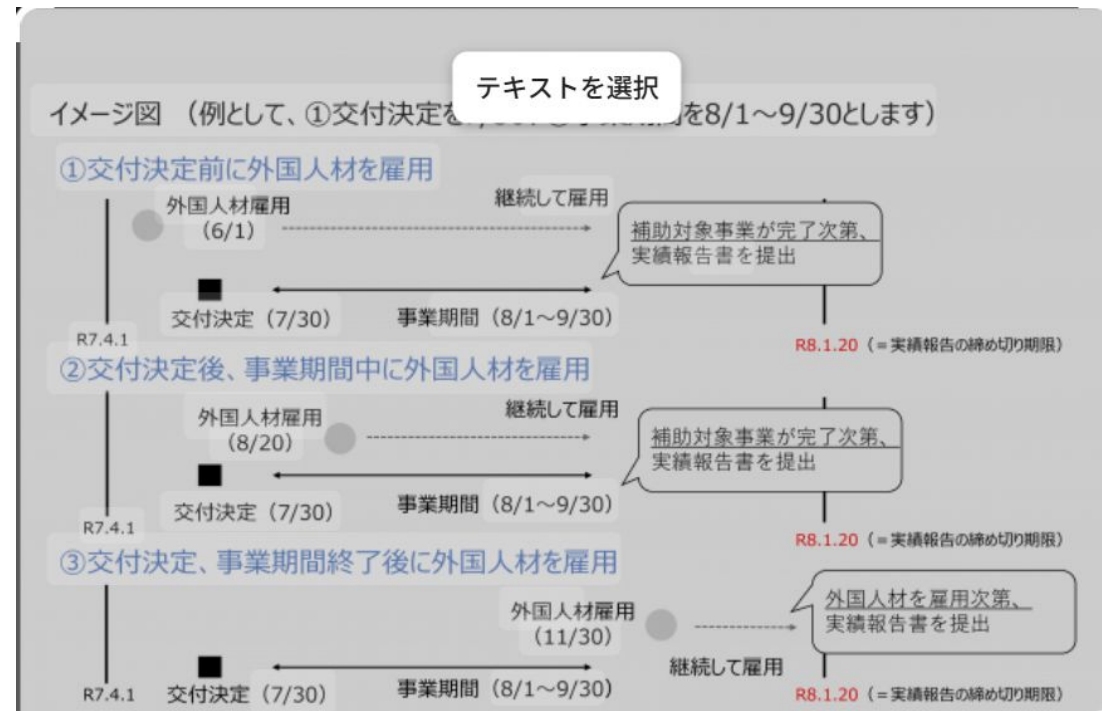


長崎留学生支援センター
異文化理解促進セミ...

長崎市の受入・定着促進補助金

25.06.17

長崎市は、企業や団体の取組を後押しする外国人材の受入・定着促進補助金を開始した。業務上の指導体制や生活支援の整備、文化・言語の違いを踏まえたコミュニケーション施策など、現場に根差す取り組みを支援し、就労者が安心して働き続けられる環境を整える。



長崎労働局「技能実習・特定技能の労働条件確保」を目標に掲げる

25.06.23

長崎労働局は、2025年度の重点として技能実習・特定技能に従事する外国人労働者の労働条件の確保を一層重視する針を示した。適正な就労環境の維持や監督指導の強化、相対応の充実を通じて、法令遵守と不適正事案の未然防止を
る考えである。



ミャンマーから特定技能 2名が長崎県の介護へ入国

25.01.29

ミャンマーから特定技能(介護)人材2名が長崎県へ入国し、今後は県内の介護現場に配属される予定である。現場では人手不足の解消とともに、異文化の理解を深める契機にもなる。受入側は生活面の支援と業務教育を並行して進め、スムーズな定着と活躍につなげたい考えだ。



 ミャンマー・ユニテ...
長崎県の介護業 に...

亀山電機の外国人技術者の活躍

25.03.01

長崎市の亀山電機では、外国人技術者が専門性を生かして開発・製造の現場を支えている。多様なバックグラウンドを持つ人材が協働することで、新たな視点や改善提案が生まれ、企業の競争力強化に寄与している。



TBS NEWS DIG

ずっと日本で働きたい」長崎市亀山電機 ...

九州アジアン産業支援協同組合の長崎就業告知

25.05.06

九州アジアン産業支援協同組合は、長崎での就業機会に関する告知を行い、地域企業とのマッチングを促進した。産業界の人手不足に応えると同時に、就労希望者の適正配置を支える取り組みで、定着支援や相談体制と合わせて地域活性化へつなげる狙いがある。



asianbridge42.net

九州アジアン産業支...

出典: 出典: URL未記載(元記事のリンクをご用意ください)

長崎日本語学院：特定技能ビザ就職支援を募集要項に明記

長崎日本語学院は、募集要項に特定技能ビザに関する就職支援を明記し、在学中から卒業後の進路までを一貫して支援する体制を示した。日本語学習と就業支援を連動させることで、学習者の不安を和らげ、地域での活躍につなげることを目指す。

- ① 特定産業分野に該当している
- ② 規定された業務に該当している
- ③ 受入れ機関が規定に適合している
- ④ 雇用契約が規定に適合している
- ⑤ 支援計画が規定に適合している

上記条件を維持する必要があります



外国人雇用をお考えの方
まずはお気軽にご相談ください

県内の外国人労働者 1万人超(長崎労働局まとめ)

25.02.09

長崎労働局のまとめによれば、県内の外国人労働者数が初めて1万人を超えた。技能実習や特定技能など受入制度の広がりを背景に、県内各地で就労機会が拡大している。一方で生活支援や相談体制の整備も重要となっており、関係機関は多角的な定着支援に取り組んでいる。

関連画像(差し替え可)

出典:<https://newsdig.tbs.co.jp/articles/nbc/1720166>

対馬のミャンマー人技能実習生らが地震被災地支援バザー開催

25.05.21

対馬市では、ミャンマー人技能実習生らが地震被災地を支援するためのチャリティーバザーを開催した。地域住民も参加し、母国を案じる思いを共有しながら交流を深めた。売上は支援に役立てられ、離れて暮らす人々が互いを支える地域のつながりの強さが示された。

関連画像(差し替え可)

出典:<https://newsdig.tbs.co.jp/articles/nbc/1926973>

元技能実習生の不法残留で実刑（長崎地裁佐世保）

25.03.24

元技能実習生が不法残留で起訴され、長崎地裁佐世保支部で実刑判決が言い渡された。受入れや就労の拡大が進む中、法令遵守の徹底と適切な支援体制の重要性が改めて指摘されている。関係機関は防止策の強化とともに、相談・周知の取り組みを重ねていく必要がある。

関連画像（差し替え可）

出典：https://www.ngj.jp/press_detail.php?article_id=1791